

(10月の担任面談時までには作成して、担任に提出)

工学部応用化学科 リフレクションシート

記入日：2018年 10月 25日

(担任教員： 神戸)

1. 学籍番号	17XXXXXT	ふりがな	おうか たろう
		氏名	応化 太郎
2. 活動内容 (複数あれば全て記載)	(1) XXXXXXXX 会社でのインターンシップに、課題解決型アクティブラーニング事業を通して参加した		
	(2) 危険物取扱者試験(甲種)を受験した		
	(3) TOEICを受験した		
3. 学外活動時期 (複数あれば全て記載)	(1) 2018年 7月 10日～ 2018年 7月 20日 (日数： 合計 11日)		
	(2) 2018年 6月 11日～ 2018年 9月 30日 (日数： 合計 111日)		
	(3) 2018年 6月 11日～ 2018年 9月 9日 (日数： 合計 90日)		
4. 参加することによってどのような成果を得られましたか。			
チャレンジシートで挙げた学修目標 チャレンジシートで掲げた <u>具体的な目標を記載</u> すること。		成果(学びや気づき等) 語学試験、資格試験、およびインターンシップ(企業・大学)の成果(報告書、合格通知証、スコアなど)を <u>可能な範囲で添付</u> すること。	
(1)	企業での活動を体験して、企業での活動がどのようなものであるか知識を深める。そして、将来の就職時に、自分にとってどのような会社が適しているのか、そのイメージをとらえるための良い経験としたい。	企業での研究の仕事を体験することができた。大学での研究とは異なり、製品を強く意識した研究を体験できた。このような研究にも、大学での基礎知識が大きく役に立つことも、体験を通じて理解できた。 <u>報告書(写し)を添付する。</u>	
(2)	10月7日(日)の試験(兵庫)で <u>甲種の合格</u> を目指す	危険物取扱者試験(甲種)に合格した。 <u>合格通知のコピーを添付する。</u>	
(3)	9月9日の試験で <u>目標スコア 750点</u> を目指す	スコア 740点を取得した。 <u>スコアのコピーを添付する。</u>	
5. 自分が立案した目標に対する自己評価	企業でのインターンシップ、危険物取扱資格、TOEIC、自分の立てた計画を実施できた。ただし、TOEICでは自分の立てた目標に到達できなかった。今後、日常的に英語学力向上を意識して、生活を行い、スコア向上を目指したい。		

6. 活動することによって、苦労した点や明らかになった課題は何ですか。	危険物取扱資格やTOEICの勉強は、コツコツやらないといけないが、計画的にはなかなかできなくて、もっと計画性をもって行いたかった。
7. 参加した活動において、周りの人とどのように協働しましたか。 (該当する場合に記載ください)	企業でのインターンシップでは、指示を頂いた担当者の方に、わからないことがあれば質問を行った。また、グループ協議などでは、議論に積極的に参加して、発言をした。
8. 参加した企業において、自分以外の人の意見や姿勢から何を学びましたか。 (該当する場合に記載ください)	企業での研究や開発では、多くの人が分担・協力して仕事が行われていることを理解した。それぞれの方が、分担された仕事を、問題意識をしっかりと理解して、責任をもって行っていることを学んだ。
9. 今回の活動は、あなたの将来の夢の実現や人生観に対して、どのような効果、影響があると思いますか？活動後の感想も含めて記載ください。	企業でのインターンシップは、日頃行っているアルバイトとは違う視点で、企業での仕事を体験することができた。この事は、将来、就職活動を行う上で、大きな影響となると思う。また、自分たちの受けている化学の講義と、企業での化学産業の接点がある事が分かったことも、今後の勉強に大きく影響すると思う。
10. 参加した活動について、質問、意見、提案、改善等があれば記入をお願いします。	

補足：神戸GCP、課題解決型インターンシップにおいて同等なチャレンジシートを作成する場合、2.に参加プログラム名を記載することで、4以下の記載を省略できます。ただし、工学部に提出のプログラムのリフレクションシート(コピーで可)を添付してください。また、語学試験、資格試験、およびインターンシップ(企業・大学)の証拠を可能な範囲で添付してください。

担任よりの所見：

インターンシップ、危険物資格試験、TOEICと自分の立てた目標を、計画に従って、達成が出来たと思われ、充実したギャップターム期間を過ごせていたように感じます。

以上より、本学生はギャップターム活動を（**実施した** ・ 実施しなかった）



(10月の担任面談時までには作成して、担任に提出)

工学部応用化学科 リフレクションシート

記入日： 年 月 日 (担任教員：)

1. 学籍番号		ふりがな	
		氏名	
2. 活動内容 (複数あれば全て記載)	(1)		
	(2)		
	(3)		
3. 学外活動時期 (複数あれば全て記載)	(1)	年 月 日 ~ 年 月 日 (日数： 合計 日)	
	(2)	年 月 日 ~ 年 月 日 (日数： 合計 日)	
	(3)	年 月 日 ~ 年 月 日 (日数： 合計 日)	
4. 参加することによってどのような成果を得られましたか。			
チャレンジシートで挙げた学修目標 チャレンジシートで掲げた 具体的な目標を記載 すること。		成果 (学びや気づき等) 語学試験、資格試験、およびインターンシップ(企業・大学)の成果 (報告書、合格通知証、スコアなど)を 可能な範囲で添付 すること。	
(1)			
(2)			
(3)			
5. 自分が立案した目標に対する自己評価			

(10月の担任面談時まで作成して、担任に提出)

6. 活動することによって、苦勞した点や明らかになった課題は何ですか。	
7. 参加した活動において、周りの人とどのように協働しましたか。 (該当する場合に記載ください)	
8. 参加した企業において、自分以外の人意見や姿勢から何を学びましたか。 (該当する場合に記載ください)	
9. 今回の活動は、あなたの将来の夢の実現や人生観に対して、どの様な効果、影響があると思いますか？活動後の感想も含めて記載ください。	
10. 参加した活動について、質問、意見、提案、改善等があれば記入をお願いします。	

補足：神戸 GCP、課題解決型インターンシップにおいて同等なチャレンジシートを作成する場合、2. に参加プログラム名を記載することで、4 以下の記載を省略できます。ただし、工学部に提出のプログラムのリフレクションシート(コピーで可)を添付してください。また、語学試験、資格試験、およびインターンシップ(企業・大学)の証拠を可能な範囲で添付してください。

担任よりの所見：

以上より、本学生はギャップターム活動を (実施した ・ 実施しなかった)

印